

イクボスマニュアル作成及びイクボス養成研修会実施等事業【福岡県飯塚市】

地域の実情と課題

- ・中小企業等小規模な事業所が多く、慢性的に人材が不足しているという課題を抱えながら人的・経済的余裕がなく、個々の事業所による取組を進めることが非常に困難な状況である。
- ・ワーク・ライフ・バランスの推進には事業所の理解が不可欠となるが平成28年に実施した「飯塚市女性の労働状況調査」の結果によるとワーク・ライフ・バランスに対する事業所間の認識・理解度に差があることが確認された。

事業の特徴

企業の経営者、管理監督者を対象としたイクボス養成により、ワーク・ライフ・バランスの実践が進み生産性の向上や長時間労働の削減など若者や女性が働きやすく継続して働ける職場環境に改善されることにより、嘉飯桂地域における女性の活躍推進、人口減少対策につながる。

事業の効果

イクボス養成研修会等を受講した市内等の事業所が主体となって、平成31年3月7日「嘉飯桂イクボス同盟」が設立され、女性の活躍推進や働き方改革の意識が高まっている。(同盟加入事業所数:9社)

目的・目標

- 本市の実情と課題を踏まえ、女性の人材活用、ワーク・ライフ・バランス実現にむけイクボス養成研修会や事例発表会を通じイクボスを普及推進していく。
- ・女性活躍推進への取組を進めている事業所の割合
【目標】2020年度 50% 【実績】事業所調査で検証予定
 - ・イクボスセミナーを受講し、イクボス宣言する事業所
【目標】10社 【実績】9社

連携団体

飯塚市商工会議所、飯塚市商工会、福岡県筑豊労働者支援事務所、福岡県中小企業振興事務所、嘉麻市、桂川町、飯塚市女性活躍推進協議会、飯塚市関係各課

今後の課題

本市は中小企業の割合が高く、個々の事業所による自主的な取組には限界があるため、引き続き関係機関と連携・協力しながら「嘉飯桂イクボス同盟」を中心に地元事業所のニーズに合った事業展開を進める必要がある。

事業の概要

女性の活躍を推進するためには、事業所のトップが率先して取り組むことが重要となることからイクボス養成研修会等を通じ、意識改革を図り、イクボスを普及促進する。

○平成30年4月19日 市長をはじめ特別職によるイクボス宣言

○イクボスマニュアルの完成

企業における人材育成、職場環境改善のキープレイヤーである経営者や管理監督者が人材の育成や定着、従業員が働きやすい職場環境を整備・構築するイクボスとして組織をマネジメントし、働き方の見直しにつなげられるように実践的なマニュアルを作成

○イクボス養成研修会(事業所対象)

講師:NPO法人ファザーリング・ジャパン九州理事 森島隆さん

日時:第1回 平成30年 9月27日(木)18時00分~20時00分

第2回 平成30年11月28日(水)18時30分~20時30分

参加企業数等:41社 60名

○イクボス養成研修会(市職員対象)

講師:NPO法人ファザーリング・ジャパン九州理事 森島隆さん

日時:平成30年10月25日(木)10時~12時

参加者:57名(対象者:市の管理職員63名)

○IIZUKAイクボスマガジン「嘉飯桂取組事例集」完成

飯塚市、嘉麻市、桂川町において、女性の活躍を推進し、働き方改革に取り組んでいる企業8社の取組内容等を掲載した啓発冊子を作成

○イクボス事例発表会

発表事業所:タカハ機工株式会社(飯塚市)、二瀬窯業株式会社(飯塚市)

社会福祉法人ひまわり会(嘉麻市)

アドバイザー:NPO法人ファザーリング・ジャパン九州 中倉誠二さん

日時:平成31年3月7日(木)18時30分~20時00分

参加企業数等:17社 44名



平成31年3月7日
イクボス事例発表会



平成31年3月7日
嘉飯桂イクボス同盟設立式